

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：1月英国貿易収支

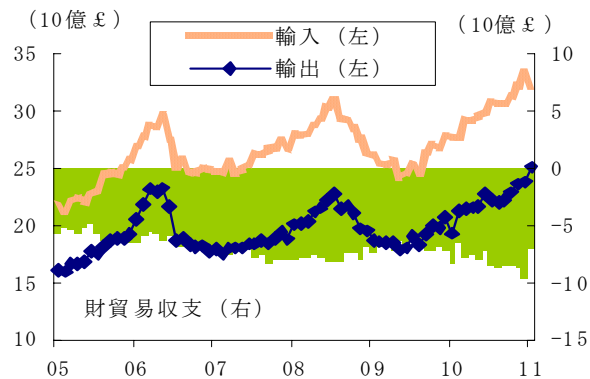
発表日：2011年3月10日(木)

～1-3月期の外需はプラス圏に復帰も、先行きの景気回復の持続性には暗雲も～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

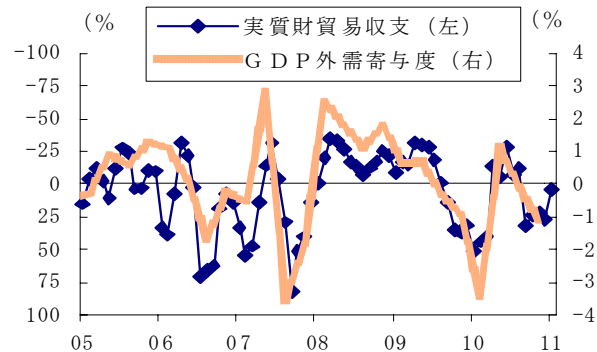
- 1月の英国の財貿易収支（季節調整後）の赤字額は70.6億ポンドと、過去最大の赤字を記録した前月の96.9億ポンドから大きく縮小し、昨年2月以来の水準に収支尻が改善した。輸出が前月比+5.4%と5ヶ月連続で増加したことに加え、航空機を中心に輸入が同▲4.0%と5ヶ月振りに減少した。
- 昨年10-12月平均と比較した1月の実質財貿易収支（数量統計より筆者が作成）は赤字幅が18.6%縮小。四半期換算のトレンドに相当する3ヶ月前比年率値も1月時点で+4.5%まで赤字拡大ペースが縮小。これは2・3月の貿易赤字が昨年10-12月期並みに再び増加したとしても、1-3月期GDPの外需寄与度が前期比フラットから小幅プラス圏を維持可能であることを示唆する。天候不順による建設活動の下振れでマイナス成長となった10-12月期の反動もあり、1-3月期の成長率は堅調な伸びに復帰しよう。
- だが、物価高による家計の実質購買力の目減りと企業の利益率圧迫、政府の大幅な歳出削減を受け、先行きの景気回復の持続性には不透明感が漂う。2008年以降、ポンドの水準が切り下がった後も貿易赤字体質が続いているうえ、中国向け輸出拡大でドイツなどに遅れを取り、財政不安と景気低迷に苦しむアイルランドやスペイン向けの輸出シェアが高いことから、輸出の景気牽引力にも不安が残る。

■英国：貿易収支と輸出入（季調値）



出所：英連邦統計局

■英国：実質貿易収支とGDP外需寄与度



注：実質貿易収支は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。外需寄与度は前期比年率寄与度。

出所：英連邦統計局

■英国の貿易収支（季節調整値）

	2010				2011							
	1Q	2Q	3Q	4Q	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
財・サービス収支 (10億£)	-9.9	-10.9	-12.4	-13.7	-3.2	-4.2	-4.2	-4.0	-3.9	-4.3	-5.5	-3.0
財輸出 (前期比、%)	1.0	4.2	1.3	3.6	3.2	-1.0	-0.6	0.3	2.4	1.7	0.1	3.1
財輸入 (前期比、%)	3.2	4.7	2.5	4.3	1.1	1.6	-0.6	-0.2	2.0	2.5	2.9	-3.2
財収支 (10億£)	-22.6	-22.7	-25.7	-26.8	-7.2	-8.6	-8.6	-8.5	-8.5	-8.6	-9.7	-7.1
財輸出 (前期比、%)	2.5	6.4	0.8	5.6	5.5	-2.5	-0.8	0.9	2.7	3.2	0.9	5.4
財輸入 (前期比、%)	3.5	4.8	4.0	5.3	1.7	2.6	-0.3	0.1	2.1	2.7	3.9	-4.0
サービス収支 (10億£)	12.7	11.7	13.3	13.1	4.0	4.4	4.5	4.5	4.6	4.3	4.2	4.1
財輸出数量 (前期比、%)	-0.1	6.0	1.5	2.6	5.2	-2.0	-0.6	-0.1	1.3	2.3	-0.1	4.8
財輸入数量 (前期比、%)	2.3	1.9	3.0	3.6	0.2	2.9	-0.2	-1.4	2.0	2.7	2.1	-3.7

出所：英連邦統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。